

R7 ひとり暮らしふれあい昼食会

11月13日に、「ひとり暮らしふれあい昼食会」を開きました。

コロナ禍依頼、昨年までは、同じ催しを「・・・ふれあい会」として開いて、お弁当を持ち帰っていただいていた。しかし、今回は、会場で一緒に召し上がっていただく「**昼食会**」としました。



メニューは、いつものように「秋桜・コスモス」の方々がつくっていただいた弁当と、民生委員がつくった豚汁です。

弁当は、たくさんの種類の食材をつかい、見た目にも美しい盛り付けがされています。

豚汁は、女性の民生委員さんが準備をして、当日の朝から調理をしていただいたものです。

新型コロナウイルス感染症は完全にはなくなりましたが、なんとか下火になり、「このように大勢で集まって食事ができるようになったのだなあ」という思いとともに、『楽しく・おいしく』いただきました。



社協の会長、市民センター館長、民児協会長のあいさつ



82名の高齢者の方々に
お越しいただきました。

上と左の写真は、開会の
ときの「あいさつ」と「民生委
員の自己紹介」の様子です。

食事までのひととき、こども園の「そら組」と「たいよう組」の園児たち42名が、「となりのトトロの『さんぽ』」と「手のひらを太陽に」を元気よく歌ってくれました。

演奏のあと、壇上から降りて、会場のおじいさん・おばあさんとハイタッチをしながら退場していききました。



園児の歌の披露のあと、「ゆりかもめ」の職員の3人の方が、① 健康を保つポイントについてのお話、② 身体の動きを使ったじゃんけんゲームと『終活』のお話、③ 「高校三年生」の歌に合わせた手と足のストレッチ体操を、和気あいあいの雰囲気の中で、すすめていただきました。

10時開始、12時終了予定で会はすすめられ、『楽しくておいしい』アツという間の2時間でした。

来年もこの会を続けたいと思います。また、多数の方々に来ていただければ、嬉しいです。

